

平成30年度 岐阜大学公開講座

# 地域科学部の授業Ⅱ

受講料  
無料

日時

10月13日土・20日土・27日土

13:00~16:30(各講義90分)

会場

岐阜大学地域科学部 101講義室

プログラム

13日土 開講式、講演、質疑応答

ジョン・G・ラッセル 教授(文化人類学)

「21世紀に蘇る人種差別」

山口 未花子 助教(人類学)

「カナダ先住民の話 -内陸トリンギットとカスカを中心に-」

20日土 講演、質疑応答

ゲラン, ジル 准教授(フランス語)

「フランス語と文化」

フォン・フラクシュタイン, アレクサンドラ 准教授(ドイツ文化)

「森のようちえん」

27日土 講演、質疑応答、閉講式

橋本 智裕 准教授(化学)

「化学の目で眺めると……」

神谷 宗明 准教授(物性物理学)

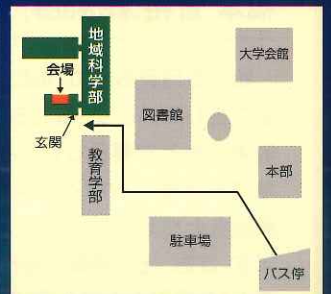
「ミクロの視点から世界を見てみよう」

募集人数 100名(先着順) 申込期限 9月28日(金) 対象 高校生以上

申込方法 住所、氏名、年齢、電話番号、職業、車での来学の有無を明記の上、

郵送・持参・FAX・E-mail のいずれかの方法でお申込みください。  
※お寄せいただいた個人情報は厳重に保管し、本講座に関する連絡以外の目的では一切使用致しません。  
※手話などの別途対応が必要な方はお申込み時にご相談ください。

申込先 〒501-1193 岐阜市柳戸1番1  
岐阜大学 地域科学部 総務係  
TEL: 058-293-3003 FAX: 058-293-3008 E-mail: chiiki@gifu-u.ac.jp



アクセス JR岐阜駅前、名鉄岐阜駅から岐阜バスで約30分

主催 / 岐阜大学 企画 / 地域科学部

# 講演内容

13日㊦ 13:00-16:30 開講式、講演、質疑応答

## 21世紀に蘇る人種差別

ジョン・G・ラッセル 教授(文化人類学)



もう115年前にW.E.B.デュボイスというアフリカ系アメリカ人が「20世紀の問題はカラーライン(皮膚の色による境界線)の問題、すなわちアジア、アフリカ、アメリカ、海の島々における色の黒い人種と色の白い人種との間の関係である」と述べている。21世紀初頭にデュボイスのいうカラーラインの問題が消えたどころか、まさに深刻になってきました。この講義では、具体的な事例をあげて、日米を中心として世界中に復活している人種や民族差別、外国人恐怖症や排斥運動を生み出した文化的、社会的な背景を検討し、マス・メディア、SNS、インターネット等が差別と偏見の「正常化」に及ぼす影響を追求します。

## カナダ先住民の話

—内陸トリングットとカスカを中心に—

山口 未花子 助教(人類学)



カナダではイヌイット、ファーストネイションズそしてメティスという3つの先住民カテゴリーが認定されています。今回の講座ではそれぞれが独自の文化を伝承してきたカナダ先住民の世界を紹介するとともに、ファーストネイションズのなかから講師がフィールド調査の対象としてきた内陸トリングットとカスカという隣り合った集団をとりあげ、彼/彼女らが現在どのような生活をしているのかを具体的に紹介したいと思います。

20日㊦ 13:00-16:30 講演、質疑応答

## フランス語と文化

ゲラン, ジル 准教授(フランス語)



フランスから来た人は日本でどのようなことに驚くと思いますか。

この講義ではまず、フランス語と日本語の違いを踏まえ、フランス語の教え方を論じます。後半は私の実体験をもとに、フランスと日本の学校教育の違いを比較しながら、文化や考え方の違いを紹介していきます。

## 森のようちえん

フォン・フラクシュタイン,  
アレクサンドラ 准教授(ドイツ文化)



子どもたちが自然と集まり、野外で自由に仲良く遊ぶ機会は、都市部では残念ながら減少してしまいました。森のようちえんは、現代のこのような子どもの生活環境を少しでも改善できないかという想いのもと、設立されたものです。森のようちえんでは、子どもたちは雷や台風の日を除いてどんな天気の日でも、野外で数時間自由に遊びます。本講義では、ドイツの森のようちえん、日本の森のようちえんを紹介します。

27日㊦ 13:00-16:30 講演、質疑応答、閉講式

## 化学の目で眺めると……

橋本 智裕 准教授(化学)



私たち自身も含め、私たちの身のまわりには多種多様な物質が存在しています。私たちはこれらの物質が関わる様々な化学現象のもとで暮らしているといえるでしょう。この講座では、地域科学部における化学系科目について紹介します。簡便な実験をとりあげながら、化学的な見方や考え方についてお話します。なお、化学現象の主役は電子です。電子の振る舞いを知ることが、世界の本質を理解することにつながるかも……。

## ミクロの視点から 世界を見てみよう

神谷 宗明 准教授(物性物理学)



日常生活で私たちが目にするような自然現象は、物質を構成する電子と原子核の運動を考え、古典力学のニュートン方程式に加え、ミクロの世界の基本方程式であるシュレーディンガーやディラックの波動方程式を解くことにより説明・予測することができます。この講座では、ミクロな視点から日常生活における物理現象を、簡単なシミュレーションの動画を使いながら理解を深めたいと思います。